



【小澤さん将来の抱負】

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 4年 古井研究室所属の小澤慶大です。

この度は、環境資源工学会の奨学生として採用していただき、心より感謝申し上げます。先生方、OB・OGの皆様など支援して下さった多くの方々に深く御礼申し上げます。

私は現在、CCUS (Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage)などを原因として発生する誘発地震に関して研究を行っております。近年、温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みの一環として、CCUS (二酸化炭素地下貯留・利用技術)に注目が集まっています。しかし、CCUSの実用化においては二酸化炭素の漏洩リスクや誘発地震など様々な問題が生じています。特に、誘発地震は人命を直接的に脅かす可能性があるため、対処しなければなりません。そのため、私の研究では、誘発地震の影響を評価することによって、資源開発の安全性向上につなげることを目標としています。

今年の夏休みには、日本財団主催の海洋開発サマースクールに参加し、Texas A&M 大学での学びを通じて、資源開発に関する理解を深めることができました。このような経験を通して、将来的には、資源開発分野で活躍できる人材へと成長していきたいと思っております。今後も指導教員である古井先生の下でより一層、研究活動に励んでまいります。

この度は、誠にありがとうございました。